

# JFA第29回 全日本U-15フットサル選手権大会兵庫県大会

## 要 項

- 1、日 時 2023年 7月 29日(土)～30日(日)
- 2、場 所 高砂市総合体育館  
兵庫県高砂市米田町島526番地
- 3、主 催 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
- 4、主 管 一般社団法人 兵庫県サッカー協会フットサル委員会 東播サッカー協会
- 5、後 援 高砂市教育委員会
- 6、協 力 株式会社モルテン
- 7、参加資格 ①中学生年代のみにより構成されたチームであること。  
②成人の引率者がチームを指導・監督し、責任を負うこと。  
③選手はスポーツ傷害保険に必ず加入していること。  
④【フットサルチームの場合】日本サッカー協会に「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。  
【サッカーチームの場合】日本サッカー協会に「3種」「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- 8、参加チーム ①チームの編成は、役員4名以内、選手20名以内の登録で、内14名内のエントリーとする。(試合ごとのエントリー変更可)  
\*都市協会予選後、県大会でのチーム登録変更は原則として認めない。  
②本年度、都市協会のエントリーは下表のとおりとする。

尼崎1、北摂2、西宮1、芦屋1、神戸1、明石3、東播1 北播磨1、姫路1、西播磨1、丹有1、但馬1、淡路1、
-----------------------------------------------------------

  
\*全都市協会1、前年度優勝地区協会1、残り2は過去3年間の地区予選参加数合計によるドント方式により決定する。  
なお、都市協会に参加できない場合は、他の都市協会へ振り分けることとする。振り分けは上記ドント方式の続きで決定する。  
不参加の都市協会は6月末日までに高山まで連絡ください。  
③ブロック分け抽選はフットサル委員会で行う。
- 9、競技方法 ①予選リーグ(4チーム×4ブロック)を行い、各組上位2位チームが決勝トーナメントに進む。予選リーグの順位は、勝ち点(勝3点、引き分け1点、負0点)、対戦成績、得失点差、総得点、抽選の順で決定する。  
②試合時間は予選リーグ(10-3-10ランニングタイム)  
決勝トーナメント1回戦、準決勝(8-3-8プレイングタイム)、  
決勝(10-5-10、プレイングタイム)  
※決勝は、1stピリオド/2ndピリオド各1回・1分間のタイムアウトを取ることができる  
ただし、決勝トーナメントで同点の場合はPK方式、決勝戦のみ6分の延長(3分ハーフ)。なお決しない場合はPK方式を行う。  
③ピッチは、予選リーグ18m×32m程度の大きさとする。  
決勝トーナメントは、20m×40m程度の大きさとする。  
④大会使用球は、モルテン製フットサル用ボールを使用する。
- 10、競技規則 ①大会実施年度の2022/2023「フットサル競技規則」による。  
②本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレイ委員会で決定する。  
③本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 11、懲罰 本大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰基準に準ずるものとし(一社)兵庫県サッカー協会フットサル委員会で協議の上、最終的には

(一社) 兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。

12、表彰

1位、2位、3位チームに表彰状を授与する。

1位チームはJFA第29回全日本U15フットサル選手権 関西大会

**【10月8日(日)和歌山橋本体育館】に出場する義務と権利を有する。**

ただし、外国籍選手で構成されたチームが1位となった場合は、  
2位チームが関西大会へ出場する。

※全国大会 2024年1/6(土)～1/8(月祝) 栃木県日環アリーナ栃木

13、本大会参加料

1チーム15,000円

(2023年7月21日(金)までに下記口座にお振込みください。

振込先 三井住友銀行 神戸営業部

(普通) 9073270

口座名義 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

振込名

事業番号1205 必ずチームの前に事業番号をつけて振込むこと

(例) 1205 HFAフットサルクラブ

14、その他

- ①ユニフォームについては、FP、GKともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ②チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③FPとして試合に登録された選手がGKに変わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、且つ、自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。  
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、且つ、判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤KO時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。  
試合開始時のメンバー登録でGKは2名登録されていること。但し、パワープレー用 キーパーユニフォームが用意されていればその限りではない。  
選手番号は整数で1から99を使用し、0は認めない。  
1番はGKの為に用意される。  
必ず、大会登録表に記載された選手固有の番号を付ける。また、パワープレーにおいてはGKと同じユニフォームで背番号はプレイヤー固有の番号でなければならない。GKを2名用意するか、パワープレー用ユニフォームが用意されていないチームが怪我以外の理由でGKの退場などがあった場合は、FPが退場されたGKに代わり出場するユニフォームは、相手チームのユニフォームの色と判別できるフィールドプレイヤー副(サブ)のユニフォーム(自身の番号)で出場するか、退場されたGKのユニフォームを用いて、その背番号を出場する選手の背番号と審判員が読み替えて続行終了させる。  
この場合、試合の結果は、ユニフォーム不備での続行であり、本来不備のチームは規定違反であるので、スコアに関わらず棄権扱いとする。
- ⑥ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により会場等への広告掲出料の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦シューズ、体育館シューズ(底が白または飴色)、靴底は接地面が飴

色または白色のものとするが、シューズ自体に「ノンマーキング」表示があるものについては靴底面が黒色を含まないものであれば使用可能とする。

フットサルシューズで、スパイクおよびイボイボ状のトレーニングシューズは不可（ベンチ入りの役員も同様とする）

- ⑧ 試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。  
特定できない場合は、出場全チームで責任を負うこと。  
場内外の負傷発生の処置は、当該チームにおいて行い、協会は一切の責任を負わない
- ⑨ 当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、マッチによるマッチコーディネーションミーティングを行う。前の試合がある場合は、その試合K0後、第一試合は試合開始の30分前に、ユニフォーム（正・副）、メンバー表、選手証を持参して試合当日受付で指示される場所で行う（時間厳守）
- ⑩ 選手証などの未提出で、試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームの記録は抹消する。  
選手証未提出とは、当該試合のK0される時間までとする。
- ⑪ 会場の試合前のボールを使用したアップスペースはありませんので、体育館周辺及び体育館空きスペースでのボール使用はしないでください。  
また、体育館外の周辺でアップをする場合は、必ず靴の履き替えをしてください。
- ⑫ **各会場、ピッチ以外でボールを蹴るスペースはありませんのでボールは持ってこないこと。（練習用ボールは協会では準備いたしません）**
- ⑬ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認められない。
- ⑭ ビブス：交代要員は競技者のシャツと異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- ⑮ 新型コロナウイルスに関しては5類に変更になったものの基本的な感染防止についてルールを守って各チーム徹底する事。  
※声出し応援は可とするものの屋内競技でもあるので、マスク着用が望ましい。